



2021年が始まりましたね！
本年もよろしくお願い致します。

2020年はいろんな意味で大変な年でしたが、今年もグッと耐えながら楽しむ年になりそうです。

今回は、こんなデザインにしました！

LINEでも情報発信しているので、
QRコードより登録をお願いします！



たに整体院 通信

2021年1月号



整体の在り方とは？【整体学】

私の院に来院される方は、病院に行って、レントゲンやMRIで検査し、原因が分からないまま、痛み止めや電気治療をするか、手術するしかないというような選択肢を迫られるパターンがほとんどです。

(病院に行ってから来院される患者さんが多いので、データとしては、片寄りはあると思いますが。)

でも、これだと選択肢が少なすぎるし、機械的で、原因を追求しているのかな？と疑問に思うこともあります。

このままの形が続くと、ただ医療費が増大していくだけなんじゃないかと。高齢化社会といえど、医療は進んでいるはずなのに、医療費が増えるのはおかしいですからね。

でも、私が可能性を感じている治療法があります。それは、再生医療です。再生医療と言っても、色々な仕組みや、やり方があります。

まだ保険適用できない部分もあり、まだ一般的ではありません。病院でも、まだまだ普及していないのが現状のようです。（参考：<https://www.cellsource.co.jp/>）

ですが、この新しい再生医療という分野が進歩することで、今までただ手術するしかなかった骨の再生や、細胞の再生などが行える可能性もあるんです。

もちろん、整体で外反母趾や変形性膝関節症、変形性股関節症などの痛みを取り除くことは可能です。でも、すり減った骨をもとに戻すのは、なかなかむずかしい。

人によっては回復する場合もあるので、あきらめたくはないですけどね。だから、痛みをとることに合わせて、骨や関節などの細胞まで再生できたら、100歳、120歳、150歳まで生きたとしても、まだまだ歩けるかもしれないんですよ。

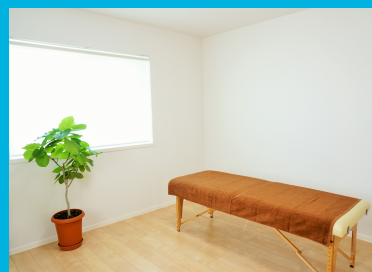
私もそこを目指したい。自分も寝たきりになったり、歩けなくなるのイヤですしね！身近な祖父を見ていて感じました。

これからの未来は、ただ痛みを一時的に抑えるという方法は少なくなり、再生医療と整体、再生医療と鍼灸など、治療が変わってくるんじゃないかと思っています。かなり先の話になりそうですが。

でも、身体のことを考えると、そうなってほしい。その為にも、整体の技術を突き詰めます。

2021年も、宜しく願い致しますm(__)m

当院で対応可能な 症状一覧



外反母趾・足底筋膜炎・ベーカー嚢腫・モートン病・変形性股関節症・変形性膝関節症・踵骨棘・〇脚・内反小趾・アキレス腱炎・腰痛・坐骨神経痛・肩こり・首こり・首痛・仙腸関節炎・自律神経失調症・顎関節症・頭痛・片頭痛・ヘバーデン結節etc...

あなたやご家族、お知り合いなどで、同じ悩みがあれば、気軽にお問い合わせください。